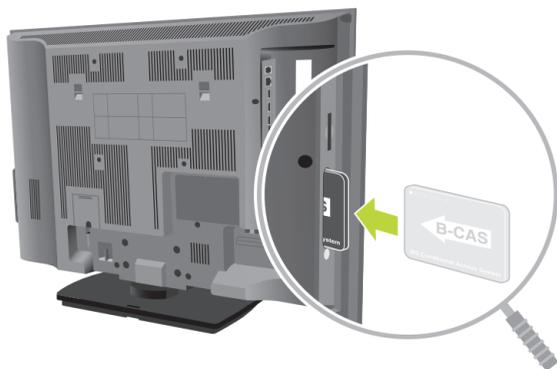
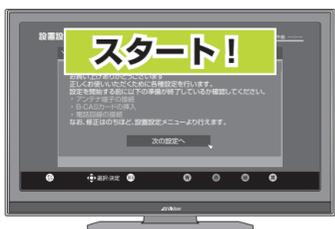
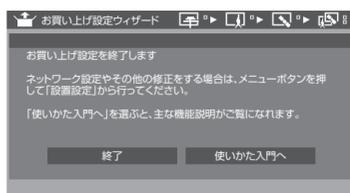
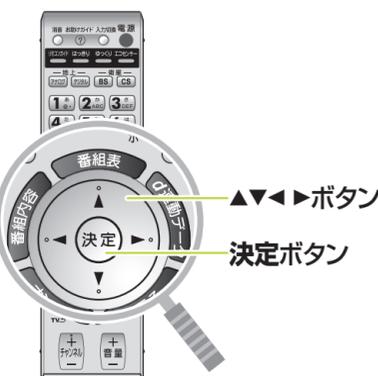
テレビを見るために・・・

B-CASカードを入れる

付属のB-CASカードをお使いください。
B-CASカードを入れないと、デジタル放送を受信できません。B-CASカードは抜かないでください。

電源を入れる

電源コードをコンセントにつなぎ、リモコンの電源ボタンを押します。

初期設定をしよう

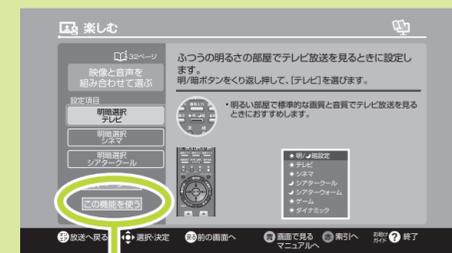
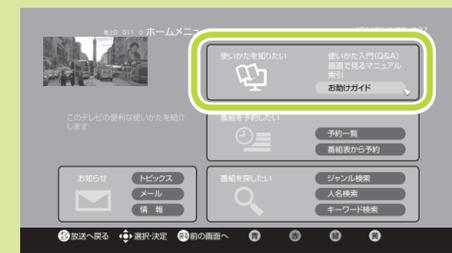
初めて電源を入れると、「お買い上げ設定ウィザード」が自動で始まります。
画面の指示と**音声案内**にしたがって、テレビ放送を見るために必要な設定をします。

1 地域設定
2 チャンネルスキャン(地上デジタル)
3 アンテナの設定
4 郵便番号の設定
5 電話のテスト

設定完了！
これでテレビが見られます。

衛星アンテナの電源供給って？

衛星デジタル放送を受信するためには、アンテナに電源を供給する必要があります。

衛星アンテナをご自分で設置している	「**する**」を選ぶ
マンションなどにお住まいで共聴アンテナを使用している	「**しない**」を選ぶ 詳しくは、管理者にご相談ください。

「お助けガイド」を使おう

「お助けガイド」は、あなたのテレビ操作をお手伝いする機能です。

わからないことがあったら、お助けガイドを押してみましょう。
解説ページから実際に操作をする画面へ移動することができます。
知りたい項目を探して解説を読むことができます。

こんなときは故障ではありません

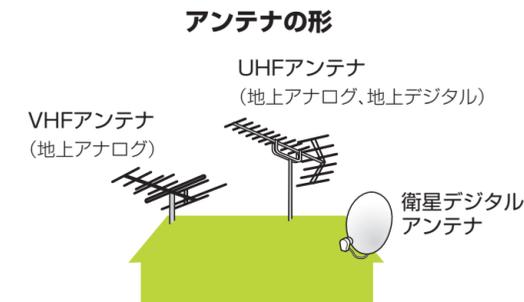
テレビの中から「カチッ」と音がする	番組表などの情報を受信するために内部の回路が自動的に動作する音です。
画像の動きと音声が合わない	「ゆっくりトーク」を「切り」に設定してください。

かんたんガイド

受信している放送を知る

地域によっては、受信できない放送があります。新たに放送を受信するときは、あらかじめ放送に適したアンテナを購入・設置してください。
お住まいのタイプによって、受信している放送を確認する方法が異なります。

一戸建住宅のかたは

どの放送をどんなアンテナで受信していますか？下の絵を参考に、アンテナが受信する放送の種類を確認してください。

マンションなどの集合住宅のかたは

どの放送を受信しているか、管理者に確認してください。

ケーブルテレビで受信しているかたは

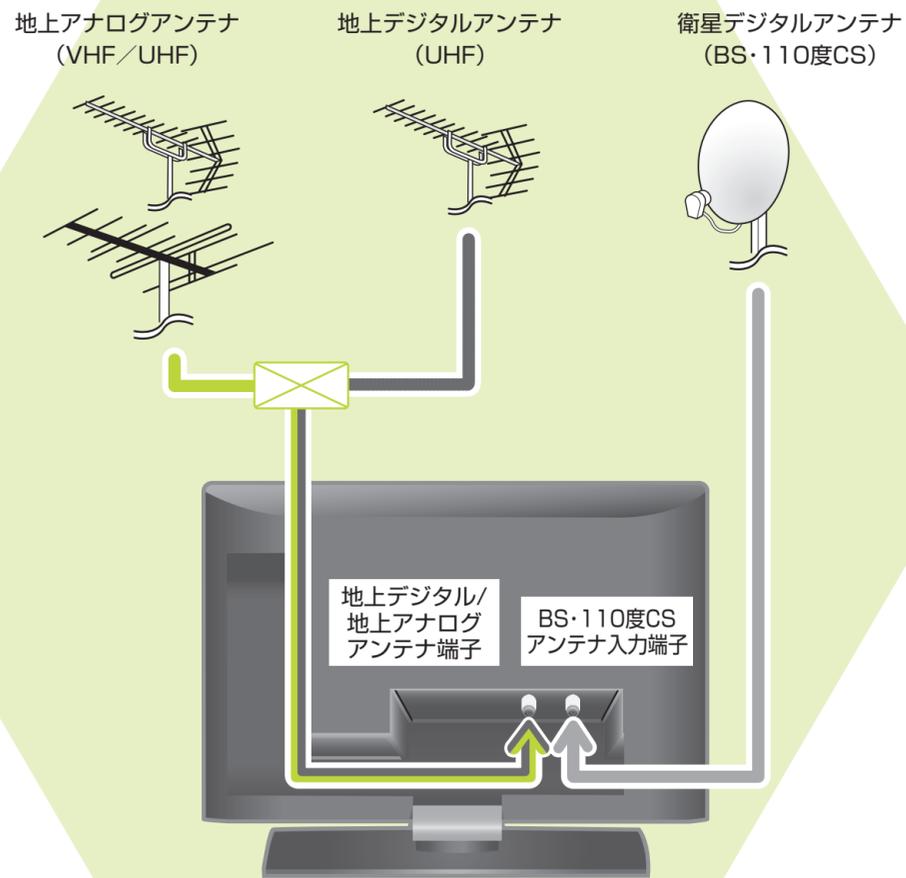
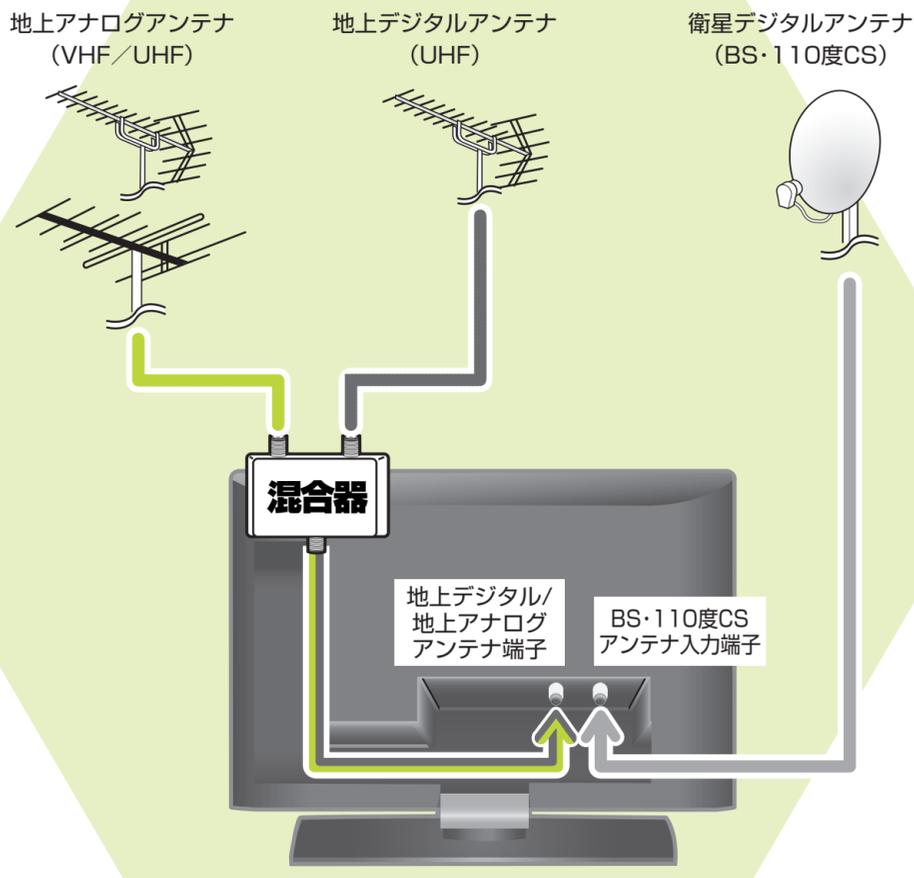
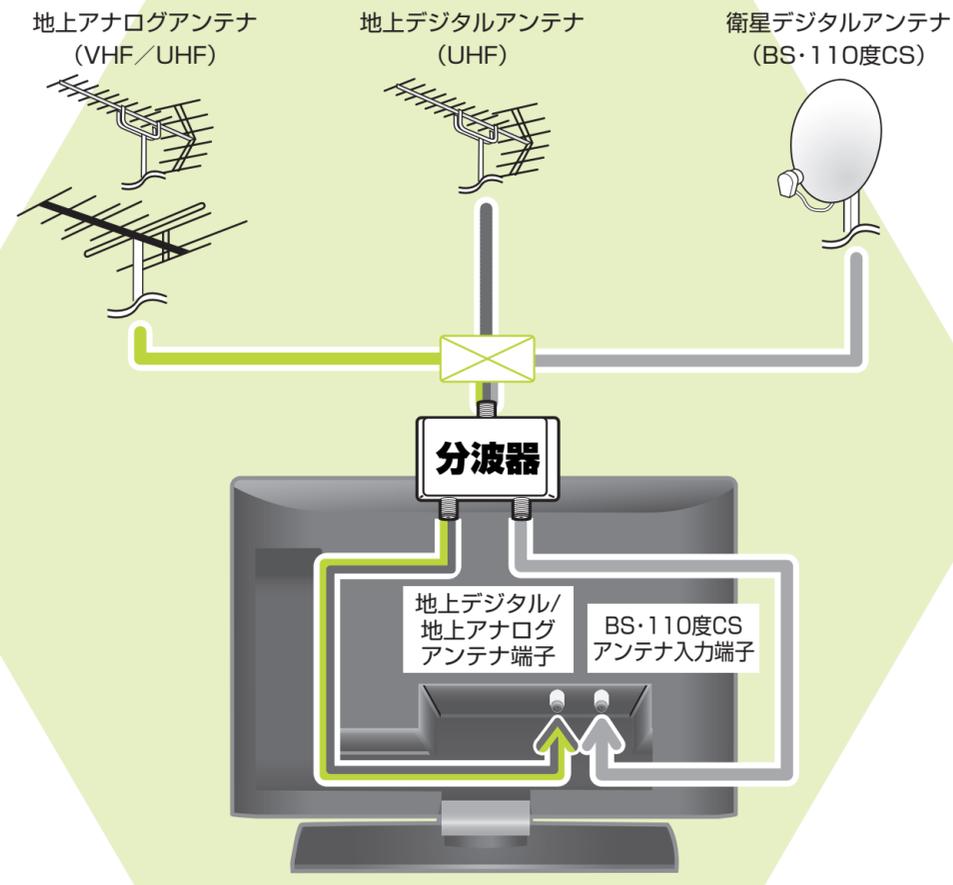
デジタル放送を、ケーブルテレビで配信しているかを確認します。
• 詳しくは、ケーブルテレビ運営会社へお問い合わせください。

アンテナ接続のタイプに合わせてつなぐ

地上アナログと地上デジタル、衛星デジタルのアンテナが独立しているか、混合されているかで、接続のタイプが異なります。下の表を参照して接続してください。

混合されている放送	つなぎかた	ご用意いただくもの
地上アナログ放送と地上デジタル放送が混合されている	裏面の A	アンテナコード
すべての放送が独立している(混合されていない)	裏面の B	混合器、アンテナコード
すべての放送が混合されている	裏面の C	分波器、アンテナコード

さあ アンテナをつなごう

地上アナログと地上デジタルが混合されています。

地上アナログ、地上デジタル、そして衛星デジタル、それぞれのアンテナが独立しているタイプです。

地上アナログと地上デジタルに加えて、衛星デジタルも混合されています。

アンテナコード（地上波用）の先端には、F型接栓（付属）をつなぎます

ケーブルの太さに合ったF型接栓（付属）を使ってください。 4Cタイプケーブル用 5Cタイプケーブル用

1 ケーブルを加工する

2 リングをとおす

3 芯線を傷つけないように、コネクターを差し込む

4 リングをペンチで締める

2〜3mm 斜めに切る

必ず被覆の上で締める

・芯線と編組線が接触しないようにしてください。

混合器って？

独立している地上アナログ電波と地上デジタル電波をまとめて出力する機器です。

分波器って？

混合された地上アナログ電波または地上デジタル電波と、衛星デジタル電波とを分けて出力する機器です。

衛星アンテナをご自分で設置されているときは、衛星アンテナへ電源供給するために「直流通過型」の分波器をお使いください。

ケーブルテレビを受信しているときは

地上デジタルや、衛星デジタルの電波をケーブルテレビから受信しているときは、専用のセットトップボックスが必要です。詳しくは、ケーブルテレビ運営会社にお問い合わせください。